

やまざくら

今回はDW(ドライウェイト)についてのお話しです。DWとは...体内に余分な水分がない状態の体重
患者さんごとに決められたDWがあり透析中の除水によってこのDWまで体重を近づけていきます。
このDWが適正でないと、以下の症状がみられることがあります。

DWが適正体重より低いと...

低血圧 (それに伴う気分不快
ふらつき, 下肢つり
腹痛など)



DWが適正体重より高いと...

高血圧 (それに伴う頭痛, 吐き気など)
顔, 手足のむくみ
胸が苦しい, 呼吸困難



DWが適正であるかは、主に以下の項目でチェックしています。

1. 患者さんの症状

2. 血圧

※血圧と合わせて日々の除水量や
降圧薬の量なども考慮します。

3. 検査データ

①CTR; 胸に占める心臓の幅の割合です。
月1回のレントゲンにて測定しています。



②hanp; 心臓の筋肉が伸びたときに増えるホルモンの一種
(余分な水分が溜まるなど)

DW評価の際、透析後採血しているのはコレです。

③ Hb、Ht; 透析の除水前後で血液が濃くなりすぎて
いないかを確認します。



④ その他



どれか1つの項目だけ
を見てDWを変更する事
はないですが、患者さん
の訴えは大きな参考と
なるので何かあれば
スタッフまで!

DWを下げる=痩せる?

DWは変えていないけど、実際の筋肉量、脂肪量が減ったとき、これが身体が“痩せた”
ということになります。この時にDWを下げないと見かけの体重は変わらずに身体に余分な
水分が増えることになります。逆に「太った」ときにはDWを上げる必要があります。
次にとっても大事な事をお話しします。DWを下げたとき、透析間の体重の増えを押さ
えるために水分よりも食事量を控えてしまうことがあります。そうすると、筋肉、脂肪量
の減少につながり「痩せた」ことでまたDWを下げるという悪循環にはまってしまう
ます。難しいことではありますが、DWを下げてでも食事量は減らさない様をお願いします。



Pick up Food

バラ肉・ホルモン



脂の量が多い肉ほど、リンが低くなります。
さらに輸入される肉より国産の方が脂を多く
含みます。

★リンを減らすには バラ肉・ホルモンがオススメです。